

🌱 どうして実生苗を植栽するの？

SDGsでは、森林の生態系への影響や自然の摂理性、環境維持の重要性を伝えています。実生苗を植栽する活動はSDGsの考え方でもあります。

持続可能な地域社会や自然環境を整えながら、豊かな地球を守り続ける活動は大切です。

🌱 掲示板表記について

事前にA4版で、ロゴやタイトル・団体名・QRコード入りの電子データを作成して提出ください。

QRコードは自由にお創り下さい。公助良俗に反するものは掲示できません。

字体書体は自由です。ロゴも可能です。企業名・学校名・氏名などを明記ください。



〇〇県

〇〇企業・学校・氏名

🌱の路



事業名はこちらで挿入しますので余白を残しておいてください。

「🌱の路」事業活動にご支援ください。

お振込先

七十七銀行本店

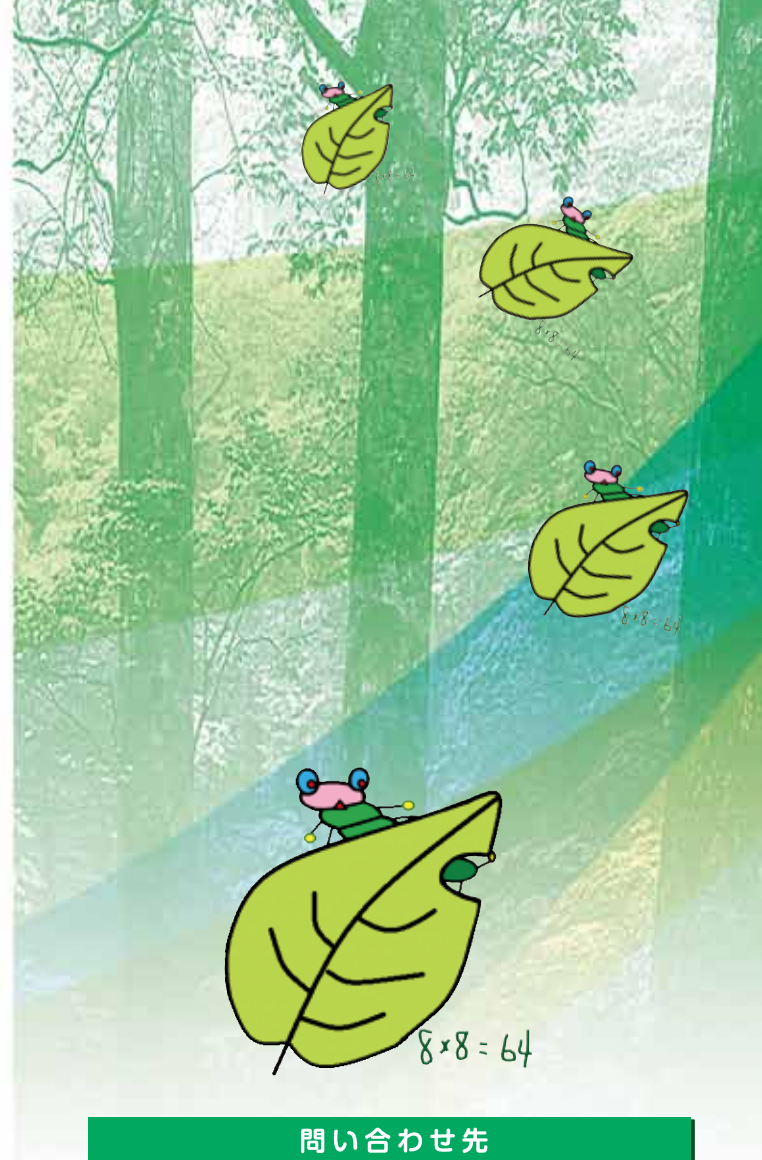
口座番号普通 7852517

ゆうちょ銀行

口座記号番号 02240-0-113592

加入者名

特定非営利活動法人 LEAF26



🌱の路

～あなたの手で～



ヤブツバキの植栽事業

問い合わせ先

特定非営利活動法人 **LEAF26**

Life Earth Amenity Fellowship 26(A-Z)



理事長 村上 昌芳

mobile 090-4555-0026

〒987-1303 大崎市松山金谷字向田174-7

TEL/FAX 0229-87-3026

http://leaf26.or.jp E-mail: leaf@leaf26.or.jp

LEAF26

環境の樹・人々の樹



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



「椿の路」とは

「椿の路」は、復興のメモリアルロードとして、東松島市の自生種ヤブツバキ(種子発芽1・2年生苗)を植栽するプロジェクトを称します。



事業の概要

ヤブツバキの幼苗を、JR仙石線野蒜駅(宮城県東松島市野蒜地区)より宮戸島(東松島市宮戸地区)の仮称「椿山」まで、約8km間に企業・各種団体・個人により植栽します。青少年団体や学校の植栽費は無料、企業・団体・個人は有料となります。



ヤブツバキとは

ヤブツバキは、ツバキ科ツバキ属に属する日本固有の照葉常緑樹です。青森県夏泊半島から沖縄県までの海岸付近や丘陵・野山に広く自生しています。椿(カメリア)は、世界三大オイル(オリーブオイル・ホホバオイル・カメリアオイル)の1つで、生け垣や庭木にも利用されています。



地域貢献樹木

近年の地球温暖化に伴い、ツバキ属の中でも、特にヤブツバキの良質なオイルの主成分が注目されています。未来の資産植物として、地域づくりに貢献していく貴重な樹木となります。



100年先も咲き誇る「椿の路」

実生で育ったヤブツバキは、樹齢100年以上とも言われています。あなたの手で植えられた椿は、多くの方々の心を優しく支え「椿の路」を未来に繋げていくこととなります。

素敵なヤブツバキの花言葉は、「我が運命は君の手にあり」です。

多くの皆様が創り上げる復興のメモリアルロードヤブツバキの植栽事業「椿の路」に、ご協力くださいますようお願いいたします。



植栽の時期

植栽の適応月が3・4・5・6・9・10月のため、事前の日程調整が必要となります。



確認事項とお知らせ

この事業のプログラムは、参加者の手で直接植栽戴くことが原則となります。椿の苗や用具は主催者側が準備いたします。

植栽後の全ての椿は「椿の路」の構成樹木として地域に帰属し、植栽者の所有権はありません。

掲示プレートの更新等については、別途相談させていただきますが、更新時は有料となります。

植栽後の「椿の路」は、地域づくりの拠り所や散策路・観光資源として利用する他、椿油等の精製資源として社会福祉支援に活用していきます。

事業では、皆様のご意見やご協力を大切に、未来志向の地域づくりを進めていきます。事業の詳細などは、問い合わせ先にご確認ください。